



第29号

平成24年11月10日発行

(題字) 雨池 弘之

シルバーとなみ
れわい



10/27
(土)

第十八回「会員のつどい」開催

会員同士の『絆』を強め、収穫の秋を喜び楽しむための、会員手作りによるイベントである砺波市シルバー人材センター互助会主催『会員のつどい』が十月二十七日(土)に庄川生涯学習センターにて開催されました。

今年で十八回目を迎えた『会員のつどい』は開会前から大勢の方が集まり、素人離れした写真、書、陶芸、手芸などが並ぶ『趣味の作品展』を見ながら批評しあう光景も見られました。また今年は、販売コーナーも設置され、会員の方の家で眠っていた品物をご寄付いただいた遊休品、お餅やパンなどの委託品、手芸同好会のメンバーが作成した、手作り小物などが販売され、身動きも出来ないほどの混雑ぶりとなりました。

午前十一時から会員の大丸京子さん(東山見)の司会進行のもと開会式が行われ、雨池弘之互助会会长があいさつされ、富山県シルバー人材センター連合会からは横山課長にもご臨席いたしました。

「大盛況だった販売コーナー」

午前の部は、横山浅子氏を講師に迎え、いつまでも元気でいられるよう『健康体操』を教えて頂



「カラオケ みんなで大合唱」



「健康体操でますます元気に！」

森河禮子さん
(東野尻)の『下町育ち』、早風勝さん(鷹栖)の『夜明けのブルース』、

斉藤文子さん(油田)の『サライ』、山木達久さん(柳瀬)の『魂ころ』、斉藤清さん(青島)の『おはん』、今井敏夫さん(出町)の『望郷酒場』、清水進さん(庄下)の『夫婦一生』、燕昇司勇夫さん(東般若)の『祭り』で会場は大いに盛り上がりました。

最後は参加者全員で『青い山脈』と『北国の春』を大合唱しました。

き、参加者全員で爽やかな汗を流しました。

昼食タイムを

はさみ、午後の部

は『カラオケを楽しもう会』。

趣味の作品展 ~会員皆さんの力作ぞろい~



**互助会研修旅行
「久能山東照宮と館山寺温泉の旅」**

九月二十五日(火)～九月二十六日(水)

今年の互助会研修旅行は『久能山東照宮と館山寺温泉の旅』でした。

当日はお天気にも恵まれ、バスを走らせ静岡方面へと向かいました。

昼食では、「さかな家物産展」で新鮮な魚介類を堪能し、龍潭寺へ参拝しました。

龍潭寺の庭園は春のサツキの花、秋のドウダンツツジの紅葉と、一年を通して楽しめる空間となつており国指定文化財名勝記念物に指定されており目を楽しませてくれました。

その後、浜名湖のお土産の定番「うなぎパイ」の工場で製造している様子を見学し、浜名湖に沈む夕日を見るため遊覧船に乗り、浜名湖クルージングを楽しみ、温泉へと向かいました。

昼食後は、開通したばかりの新東名高速道路を利用し、帰路へとつきました。

「説明に聞き入る皆さん」



研修旅行のメインともいえる宴会は、美味しくいご馳走とお酒、カラオケにダンスと大盛り上がり。温泉にも



「久能山東照宮」



「浜名湖に沈む夕日を見ながらのクルージング」

じっくりと
つかり日頃
の疲れをい
やしまし
た。

二日目は
静岡方面
へ。好天に
恵まれ高速
道路を走る
バスの窓か
らははつき
りと富士山を見ることができました。

バスは日本平に到着。ロープウェイは、「日本平」の山頂と徳川家康ゆかりの史跡「久能山東照宮」を結んでおり、ゴンドラから四季折々姿を変える屏風谷、駿河湾から遠く伊豆半島、御前崎を望めました。

炎天下の中、役職員十七名は五時間余りバスにゆられ、ようやく現地に到着しました。まず、両センターの理事長のあいさつがあり、各センターの現状について話し合われました。そしてお互いに質問したりされたりと和やかな雰囲気の中、活発な意見交換があり大変有意義な二時間となりました。

宇陀市シルバー人材センターの特徴として、市内に大きなゴルフ場があり、センターの会員の方が多く就業されており、大口の大仕事先になつていてることを面白くお話ししていただきました。あらためて砺波市シルバー人材センターの良さを感じられました。

少ない財源で、会員や受託件数の増加を図り、楽しく働けるよう努めていることは同じでした。が大変参考となりました。

砺波市シルバー人材センターでも今後、支所の統廃合など多くの問題があると思いますが、いずれにしても会員の方々の理解と協力が大切だと思いまし

**役員先進地視察研修に参加して
奈良県宇陀市**



「丁寧な説明をいただきました」



「宇陀市シルバー人材センター事務所にて」



弁財天公園での清掃の様子



連日の猛暑の中、がんばっていただきました。



除草作業の安全パトロールの様子

年度当初に『事故全体の対前年比20%削減』を目指し、現在まで取組んできましたが、会員の皆さんには働くことに誇りを持つと同時に、安全対策にも気を配っていたいと思います。安全パトロールは継続して行なっていますので、ご協力お願いいたします。

しかし、平成二十四年十月末現在の事故発生件数は、十三件（うち人身傷害事故八件、物損事故五件）と前年の同時期の発生件数十件を上回る結果となつております。

（広報担当 花木）



八月三日（金）午前六時より、地域社会参加活動の一環として、清掃奉仕活動を実施しました。今年も、砺波チューリップ公園や特別養護老人ホームやなぜ苑、社会福祉センター（庄東センター）、庄川河川敷の弁財天公園の四カ所で除草・清掃活動を行いました。

お集まりいただいた会員の皆さんのおかげでどちらの施設も見違えるほどきれいになり、利用者・関係者の方々にも大変喜んでいただきました。参加して下さった会員の皆さんご協力ありがとうございました。

昨年に劣らぬ暑さの中、樹木管理班、除草班、屋外作業班の屋外においては、パトロール時には熱中症の対策を十分に行なうように呼びかけました。各班、作業時間・休憩時間が工夫、こまめな水分・塩分補給などを行なっていました。

が、二件の熱中症が発生してしまいました。

また、大きく改善された点として保安帽・安全帯・安全ベストの着用に関しては、ほぼ百パーセントとなり、就業されている方々も安全対策に万全を期していることが見受けられました。

しかし、平成二十四年十月末現在の事故発生件数は、十三件

（うち人身傷害事故八件、物損事故五件）と前年の同時期の発生件数十件を上回る結果となつております。

編集後記

天候不順な春から夏の猛暑、また各地で災害が発生し尊い命・財産が失われる等の異常な年も残すところ二か月余りとなりました。季節は秋になり、今では動きやすくなっています。

今まで以上にお客様を初め地域の方々との繋がりを大事にし、今日も健康で働けることに感謝したいと思います。



剪定作業の安全パトロールの様子

◎配分金支払い日案内◎

十一月十五日(木)

十一月十七日(月)

平成二十五年一月十五日(火)

一月十五日(金)

三月十五日(金)

四月十五日(月)

シルバー安全ニュース

今年度も安全・適正就業推進委員会では毎月一回安全パトロールを実施し、就業中の会員の皆さんに安全就業を呼びかけております。